2022 年 3 月 30 日
広島修道大学　入学センター

2024 年度入学試験（2023 年度実施）の変更点について

2024 年度入学試験から、一般選抜（前期）等の入試日程・方式・選抜方法を以下のとおり変更いたします。現時点での予定となりますので、詳細につきましては、2024 年度入学試験要項（2023 年 6 月発行予定）にてご確認ください。2023 年度一般選抜（2022 年度実施）につきましては、現行の制度から大きな変更はありません。

一般選抜(前期)の変更点

1. 入試日程・方式について

現行の制度では、2 月 1 日～5 日までの 5 日間で選抜を実施し、**1 日につき 1 学科のみ、1 出願可**としています（5 日間で最大 5 出願可）。2024 年度一般選抜からは、**2 月 1 日～3 日までの 3 日間**に入試日程を短縮しますが、**1 日につき 2 学科まで出願可**とします。これにより、第 1 志望学科だけではなく、第 2 志望学科まで **1 回の受験で同時に**合否判定を受けることが可能になります。

さらに、全日程において、**1 日につき 3 つの方式で選抜を実施**します。これにより、**1 回の受験で 1 学科につき 3 出願可**（2 学科出願すると、1 回の受験で最大 6 出願可。3 日間で最大 18 出願可）となり、**受験機会が広がります。**

【現行の制度：2023 年度一般選抜（2022 年度実施）まで】

※　1 日につき **1 学科のみ、1 出願可。**1 日につき 1 つの方式で選抜を実施。

日程	方式（**1 日 1 方式**）	方式の特徴
2 月 1 日（A 日程）	スタンダード方式	受験科目の合計点で合否判定。
2 月 2 日（B 日程）	スタンダード方式	
2 月 3 日（C 日程）	英語資格加点方式	受験科目の合計点に、英語資格を加点。
2 月 4 日（D 日程）	高得点科目重視方式	受験科目の内、高得点科目を合否判定に使用。
2 月 5 日（E 日程）	高得点科目重視方式	

【新制度：2024 年度一般選抜（2023 年度実施）以降】

※　1 日につき **2 学科まで出願可。**全日程共通で、1 日 1 学科につき **3 つの方式**で選抜を実施。

→現行の制度のように、日程毎に方式を個別に分けないため、どの日程でも同様に受験可能。

日程	方式　（1 日 **3 方式**）	方式の特徴
2024 年 2 月 1 日（A 日程） 2 月 2 日（B 日程） 2 月 3 日（C 日程）	受験必須 スタンダード方式 併願可 高得点科目重視方式 併願可 共通テストプラス方式	どの日程で受験しても「スタンダード方式」は**受験必須**とし、スタンダード方式に出願した学科には、得意な科目を活かして受験できる「高得点科目重視方式」と「共通テストプラス方式」に併願できます。 各日程・方式で、それぞれ合否判定をします。 （詳細は 2～4 ページ参照）

※　現行の「英語資格加点方式」は廃止し、大学入学共通テストの得点に換算する「みなし得点」を導入します（4 ページ参照）。

(1) スタンダード方式

いずれの日程においても受験必須とし、全学科共通の問題を使用して「英語」、「国語」、「選択科目」の**3科目の合計点**で合否判定をします。

① 「英語」の配点は、150点の学科と、100点の学科があります。

- 150点：商学科、経営学科、社会学専攻、英語英文学科、国際政治学科、地域行政学科
- 100点：教育学科、法律学科、現代経済学科、経済情報学科、人間環境学科、心理学科、健康栄養学科

② 「国語」と「選択科目」の配点は、**全学科共通で100点**です。

（例）英語の配点が150点の学科

全日程共通で	英語 150点	＋	国語 100点	＋	選択科目 100点	＝	3科目の合計点で合否判定 350点満点

【スタンダード方式の試験科目、出題範囲】

2024年度一般選抜から、**全学科共通**とします。

受験指定	教科／試験科目		出題範囲	配点
必須	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点または100点
必須	国語	国語	国語総合、現代文B、古典B（国語総合と古典Bは漢文を除く）	100点
選択科目一科目	地理歴史	世界史	世界史B	100点
		日本史	日本史B	
		地理	地理B	
	公民	政治・経済	政治・経済	
	数学	数学	数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ	
	理科	化学・生物	化学基礎、生物基礎	
		生物※	生物基礎、生物（生命現象と物質、生殖と発生、生物の環境応答）	

※ 理科の生物は2月1日・2日のみ実施し、他の試験科目は2月1日～3日の全日程で実施します。

併願方法について（全日程・全学科共通）

「高得点科目重視方式」と「共通テストプラス方式」は、**「スタンダード方式」で受験した科目の得点を利用**します。このため、「スタンダード方式」を受験せずに、「高得点科目重視方式のみの出願」、「共通テストプラス方式のみの出願」はできません。また、両方式において出願できる学科は、**「スタンダード方式に出願した学科」**となります。

全日程・全学科で同様の取扱いとしますので、**自分の希望に沿った日程、学科、方式を組み合わせて**出願できます。

例
2月1日は、第1志望の**商学科**と第2志望の**経営学科**に出願。**それぞれの学科で3方式**に出願。
2月2日は、第1志望の**商学科**に出願。2日はスタンダード方式と高得点重視方式に出願。

2月1日	第1志望 商学科	スタンダード方式 商学科	高得点科目重視方式 商学科に出願可	共通テストプラス方式 商学科に出願可
	第2志望 経営学科	スタンダード方式 経営学科	高得点科目重視方式 経営学科に出願可	共通テストプラス方式 経営学科に出願可
＋				
2月2日	第1志望 商学科	スタンダード方式 商学科	高得点科目重視方式 商学科に出願可	←共通テストプラス方式にも出願できます。

(2) 高得点科目重視方式　※ スタンダード方式を受験した方のみ併願可

全学科で実施します。スタンダード方式で受験した 3 科目の内、**2 科目を使用して合否判定をします。**（1 科目 100 点×2 科目の合計 200 点満点）

高得点科目を重視するので、**得意な科目を活かして**受験することができます。高得点科目の使用方法は、学科により以下の **2 パターン**となります。

パターン①　「英語」、「国語」、「選択科目」のうち、高得点 2 科目を合否判定に使用

【対象学科】商学科、経営学科、教育学科、法律学科、現代経済学科、経済情報学科、人間環境学科、心理学科、健康栄養学科

（例）A　英語 63 点 ＋ 国語 60 点 ＋ 選択科目 57 点（合否判定に使用しない） ＝ 2 科目の合計（英語＋国語） 123 点

（例）B　英語 57 点（合否判定に使用しない） ＋ 国語 63 点 ＋ 選択科目 60 点 ＝ 2 科目の合計（国語＋選択科目） 123 点

パターン②　「英語」は必ず合否判定に使用し、「国語」と「選択科目」は**高得点 1 科目**を合否判定に使用

【対象学科】社会学専攻、英語英文学科、国際政治学科、地域行政学科

（例）C　英語 60 点（必ず合否判定に使用する） ＋ 国語 57 点（合否判定に使用しない） ＋ 選択科目 63 点 ＝ 2 科目の合計（英語＋選択科目） 123 点

※　スタンダード方式の英語の配点が 150 点の学科については、100 点に換算します。

(3) 共通テストプラス方式　※ スタンダード方式を受験した方のみ併願可

全学科で実施します。**「スタンダード方式で受験した 2 科目」と「大学入学共通テストで受験した 2 科目」の合計点で合否判定をします。**現行の「一般・共通テスト併用選抜」が、一般選抜(前期) に「方式」として移行した形になります。高得点科目重視方式と同様に**得意な科目を活かして**受験することができます。

全日程共通で　① スタンダード方式 100 点×2 科目 ＋ ②大学入学共通テスト 100 点×2 科目 ＝ 両試験の合計点で合否判定 **400 点**満点

① **スタンダード方式で受験した 2 科目**は、高得点科目重視方式と同じ取扱いとします（上記(2)参照）。

② **大学入学共通テストで受験した 2 科目**も、高得点科目重視方式に準じた取扱いとします。

【**パターン①**　大学入学共通テストで受験した科目の内、**高得点 2 科目**を使用】

→商学科、経営学科、教育学科、法律学科、現代経済学科、経済情報学科、人間環境学科、心理学科、健康栄養学科

【**パターン②**　大学入学共通テストで受験した科目の内、**「英語」は必ず合否判定に使用し、**他に受験した科目の内、**高得点 1 科目**を合否判定に使用】

→社会学専攻、英語英文学科、国際政治学科、地域行政学科

※　大学入学共通テストの「英語」と「国語」の配点については、200 点を 100 点に換算します。

さらに、共通テストプラス方式では、本学が指定する**英語資格を取得していれば、スコア・級に応じて「大学入学共通テストの英語の得点」に換算します（みなし得点）**。合否判定には、**共通テストの英語の得点と、みなし得点のいずれか高い方の得点を使用**します。これにより、得意な科目だけでなく、**英語資格も活かして**受験することができます。

【英語資格の得点換算表（予定）】

実施主体	資格・検定試験名	**80 点**換算	**100 点**換算
日本英語検定協会	実用英語技能検定（英検）	2 級	準 1 級以上
	英検 CSE スコア	1,980 点以上	2,304 点以上
	TEAP	225 点以上	309 点以上
	TEAP CBT	420 点以上	600 点以上
ベネッセコーポレーション	GTEC（4 技能）※オフィシャルスコアに限る	960 点以上	1,190 点以上
国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC（L&R）＋TOEIC（S&W）	1,150 点以上	1,560 点以上
Educational Testing Service	TOEFL iBT	42 点以上	72 点以上
ケンブリッジ大学英語検定機構	ケンブリッジ英語検定	140 点以上	160 点以上
ブリティッシュ・カウンシル	IELTS（アカデミック・モジュール）	4.0 以上	5.5 以上

（例）「英検 2 級」を取得しており、共通テストの英語が 60 点(100 点換算後)だった場合

【スタンダード方式】

英語 65 点 ＋ 国語 63 点 ＝ 2 科目の合計（英語＋国語）**128 点**

選択科目 57 点（合否判定に使用しない）

【共通テスト】

英語 60 点（合否判定に使用しない） ＋ 英語資格 **80 点** ＋ 日本史 B 57 点 ＝ 国語 55 点（合否判定に使用しない） ＝ 2 科目の合計（資格＋日本史 B）**137 点**

合計 265 点で合否判定

2. 入学検定料の割引制度について

経済的負担を軽減するため、現行の「複数出願割引」に加え、**新たに「3 方式セット割引」**を実施します。

「複数出願割引」

・スタンダード方式：1 出願目＝**27,000 円** → 2 出願目以降＝**15,000 円**

（高得点科目重視方式と共通テストプラス方式は、1 出願につき一律 10,000 円）

(新)「3 方式セット割引」

同一日・同一学科において、スタンダード方式・高得点重視方式・共通テストプラス方式の、**3 方式を同時に出願すると 7,000 円割引**

（例）

2 月 1 日
- 第 1 志望 商学科：スタンダード方式 27,000 円 ＋ 高得点科目重視 10,000 円 ＋ 共通テストプラス 10,000 円 …… 3 方式セット割引で 7,000 円割引 ＝3 出願で 40,000 円
- 第 2 志望 経営学科：スタンダード方式 15,000 円 ＋ 高得点科目重視 10,000 円 ＋ 共通テストプラス 10,000 円 …… 3 方式セット割引で 7,000 円割引 ＝3 出願で 28,000 円

2 月 2 日
- 第 1 志望 商学科：スタンダード方式 15,000 円

←複数の日程でスタンダード方式を出願する場合にも「複数出願割引」は適用されます。

3. 地方試験会場について

現行の制度では、2 月 1 日～3 日は本学を含めて全 10 会場で入試を実施し、2 月 4 日･5 日は、浜田、高松、今治、北九州を加えた全 14 会場で実施しています。2024 年度一般選抜（前期）以降は、入試日程の変更にともない、**全日程において、全試験会場で入試を実施します。**

入試年度	本学	岡山	松江	福山	三次	三原	松山	周南	山口	福岡	浜田	高松	今治	北九州
2023 年度	2 月 1 日～2 月 5 日										2 月 4 日･5 日のみ			
2024 年度	2 月 1 日～2 月 3 日まで、**全会場で実施**													

共通テスト利用選抜(前期･後期)の英語の取扱いについての変更点

大学入学共通テストの得点のみを利用して受験する「**共通テスト利用選抜**」において、一般選抜（前期）の**共通テストプラス方式と同様に**、本学が指定する**英語資格を取得していれば、スコア･級に応じて「大学入学共通テストの英語の得点」に換算します**（みなし得点）。合否判定には、共通テストの英語の得点と、みなし得点のいずれか高い方の得点を使用します。

英語資格の得点換算表は、共通テストプラス方式と同じです（4 ページ参照）。

総合型選抜の変更点

現行の制度では実施していない、**人文学部 教育学科の総合型選抜を、2024 年度入学試験より新たに実施します。**これにより、全学科において総合型選抜を実施することになります。

【人文学部 教育学科の総合型選抜（予定）】

1. 試験内容･配点

試験内容		配点	備考
筆記試験	事前課題図書にもとづき出題します。	100 点	事前課題図書は、2023 年 6 月実施の「受験生･保護者対象入試説明会」で公開する予定です。
集団討論	事前課題図書にもとづき行います。	70 点	
面接（個別）	事前課題図書に関する質問を含み、出願書類にもとづき行います。	30 点	

2. 出願書類

出願シート、出身学校調査書、志望理由書

3. 出願資格：次の(1)～(2)すべてに該当する者

（1） 本学人文学部教育学科入学を強く希望し、**合格した場合には入学する意志を明確にもつ者**

（2） 次の a～d のいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を 2024 年 3 月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第 3 学年第 1 学期までの全体の学習成績の状況が **3.5 以上**の者

b. 高等学校または中等教育学校を 2023 年 3 月に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が **3.5 以上**の者

c. 通常の課程による 12 年の学校教育を 2023 年 3 月に修了（2024 年 3 月に修了見込みの者を含む）した者で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第 3 学年第 1 学期まで）の全体の学習成績の状況が **3.5 以上**の者

d. 高校卒業程度認定試験（学校教育法施行規則第 150 条 5 号）に合格した者または 2024 年 3 月 31 日までに合格する見込みの者（大学入学資格検定による合格者を含む）なお、学校教育法施行規則第 150 条 2 号、3 号、4 号、または 7 号のいずれかに該当する者も出願することができます。

以 上

【お問い合わせ先】
広島修道大学入学センター
Tel: 082-830-1100
E-mail:nyugaku@js.shudo-u.ac.jp